

2023年11月1日

フォトコンテスト作品募集！！

第11回「東武鉄道のある風景」「SL大樹のある風景」 フォトコンテストを開催します！！

— 作品応募者全員にSL大樹ノベルティ引換券をプレゼント！ —

東武鉄道株式会社
一般財団法人東武博物館

東武鉄道では、東武博物館と連携し、「東武鉄道のある風景」「SL大樹のある風景」フォトコンテストを開催いたします。

東武博物館では、2013年から「東武鉄道のある風景」フォトコンテストを開催し、毎年多くの素晴らしい作品をご応募いただいております。11回目となる今回においても、なにげない日常生活にとけこむ駅や列車の風景、ご旅行先で列車と一緒に写った思い出の写真など、皆様のそばにある東武鉄道の写真を募集します。

また、SL・DL大樹およびSL・DL大樹ふたりにスポットをあてた応募作品の一部は2025年SL大樹カレンダーに採用する予定です。

なお、フォトコンテスト作品応募者全員に、下今市駅構内SL展示館にて引換え可能なロゴ入り拡大鏡引換券をプレゼントいたします。

詳細は別紙のとおりです。



△第10回「東武鉄道のある風景」
フォトコンテスト最優秀作品



△第10回「SL大樹のある風景」
フォトコンテスト最優秀作品

第11回「東武鉄道のある風景」「SL大樹のある風景」
フォトコンテストの実施概要について

1 フォトコンテストについて

東武鉄道の「車両」や「駅」・「SL大樹・DL大樹」の写真を今年も募集します。

2 募集期間

2023年11月15日（水）～12月15日（金）

3 結果発表

2024年2月1日（木）フォトコンテストホームページにて

4 応募方法

特設ホームページよりお申込みください。 URL：<https://www.tobu-photocon.com>

※PC、スマートフォンよりご応募ください。

5 応募規定

第11回「東武鉄道のある風景」「SL大樹のある風景」応募規定

- 肖像権やプライバシーの侵害にご注意ください。応募者ご本人のみにすべての権利（著作権を含みます）があるオリジナル作品を応募ください。主催者側では責任を負いかねます。
- パソコンまたはスマートフォンからの応募で、容量1MB以上、3MB以内のデジタルデータにて受け付けます。
- 画像処理等の加工、合成写真は対象外とさせていただきます。
- 応募写真は、東武鉄道の車両あるいは東武鉄道沿線で撮影された写真に限ります。なお、他社の車両が写っている写真およびテーマに沿っていない写真については対象外とさせていただきます。権利関係の問題が発生する可能性があるため、あらかじめご了承ください。
- 本人が撮影した未発表作品に限ります。
- 応募作品は原則として2022年12月17日～2023年12月15日に撮影したものに限りません。
- 「東武鉄道のある風景」「SL大樹のある風景」あわせて、お一人様20点までご応募いただけます。
- 二重応募や疑似作品の応募を禁じます。
- 作品の返却はいたしません。
- 応募作品は、東武博物館・東武グループの広告（SNSを含む）やカレンダー、また「応募写真を選んで作るフォトブック」の素材として使用させていただきます。応募作品の著作権は撮影者の方に帰属しますが、主催者の判断で無償使用する権利を保有し、これに対して応募者は著作者人格権に基づく権利を行使せず、また、利用時の画像加工についても承諾していただきます。
- 上記規定に違反した場合は、受賞・公開を取り消します。
- 受賞者対象の作品は、ホームページへ掲載させていただきます。
- 審査後、入賞者には別途ご連絡差し上げます。

※個人情報について

ご応募いただいた方の写真や個人情報は、不正アクセスや紛失、破損及び漏洩等が起きぬよう、当事務局で厳重に管理いたします。

【「東武鉄道のある風景」の部】

- ・最優秀賞 1名・・・「東武トップツアーズ宿泊プラン」の日光または鬼怒川温泉1泊2日ペア招待券
- ・優秀賞 2名・・・Sky Restaurant 634 (musashi) のランチペア招待券(東京スカイツリー天望デッキ入場券付き)・他

【「SL大樹のある風景」の部】

- ・最優秀賞 1名・・・賞金50,000円相当分のTOBU POINT
- ・優秀賞 2名・・・賞金25,000円相当分のTOBU POINT
- ・入選 最大10名・・・賞金10,000円相当分のTOBU POINT

※TOBU POINTの進呈には、TOBU POINTアプリのダウンロードが必要です。

※作品応募者全員にロゴ入りノベルティ引換券をプレゼント

(下今市駅構内SL展示館にて引換えできます)

<東武博物館について>

東武博物館では、身近な交通機関である鉄道やバスに親しみ、理解していただけるよう館内を8つのコーナーに分けて、東武鉄道の歴史や文化・役割を紹介しています。蒸気機関車をはじめ、実物車両や記念物など貴重な資料を展示しているほか、交通のしぐみを実際に見て、触れて、体感できるようシミュレータや実物機器を設置しました。また、博物館の真上を走行する車両を至近距離から観察できる、立地を活かしたコーナーも設け、リアルタイムで楽しめる体験型のミュージアムです。



△東武博物館エントランス



△館内に展示されている
実物車5号蒸気機関車

以上